

【I ペテロの手紙5章】「身を慎み、目をさましていなさい。
あなたがたの敵である悪魔が、ほえたける獅子のように、
食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。
堅く信仰に立って、この悪魔に立ち向かいなさい。」(5:8, 9)



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

へりくだることは大変大切です。ペテロは一番弟子として、いつもイエス様のそばにいてリーダー的な存在でした。しかし、一番大切な時に、イエスを知らない3度否んだのです。確かに悪魔はいるのです。高慢が砕かれ、神のみ前に徹底的に悔い改めて、聖霊を受け本当の証人として再出発しました。

身を慎み、目を覚ましていなければ、私達もいつ悪魔の誘惑にあって、罪を犯し、信仰を奪われるかもわかりません。悪魔は吠えたける獅子の様に食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っていると記されてあります。神の愛のご計画が成就するのを悪魔は一番嫌っています。ですから、信仰、希望、愛を奪いに来ます。しかし恐れることはないのです。ヨブ記には神の許しの範囲でしかサタンは働くことが出来ないとありますから。人間でも弱い子供は守ります。そのように、神様は弱い私達を助けて下さるからです。

イエス様はどのようにして悪魔に勝利されたのでしょうか？マタイ4章をみると、40日40夜断食して空腹になられた時に、すなわち弱いところにやってくるのです。しかしイエス様は神のことばを持って、悪魔の誘惑を退けられました。「『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる』と書いてある。」、、、というふうに。私達もし神の言葉がなければ、サタンに勝つことは出来ません。毎日の早天礼拝、デボーション(神のみ前に静まり、神の声・聖書・を聞く)が何よりも大切です。またマルコ16章には、「信じる人々には次のようなしるしが伴います。すなわち、わたし(イエス・キリスト)の名によって悪霊を追い出し、新しいことば(神のことば)を語り、蛇をもつかみ、たとい毒を飲んでも決して害を受けず、また、病人に手を置けば病人はいやされます。」とあります。一方「信じない者は罪に定められる。」とあります。大変な事ですね。だから私達は家族、親族、友人知人が信じ救われるようになおなお伝道しなければなりません。

堅く信仰に立ってとありますが、信仰を用いるとは、悔い改め、感謝をし、祈り、御言葉を頂き、教会に集い、導かれたことに従順し、聞き従うこと等いつも語られています。毎週のライブに行くようにと語られていますが、行くたびに学びがあり、伝道が成され、出会いがあり、祝福があります。また、今日はFRH教会で作られている小冊子月報「逆転の勝利者」139号が出来上がってきました。心から感謝します！用いて下さい。またインターネットが大きく用いられています。ブログにも皆さんどうぞ参加して下さい。神様に語られていることを一つ一つ忠実にを行うことによって、悪魔に立ち向かえるのです。一人で戦うのは大変です。主はブドウの木で、私達はその枝です。教会につながって、共に賛美し祈り礼拝する時、信仰は強められ、共に勝利にあずかってゆくことができます。教会生活を大切にしてください。

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.10.6 No.757

今年のみ言葉

天よ。耳を傾けよ。私は語ろう。
地よ。聞け。私の口のことばを。
私のおしえは、雨のように下り、
私のことばは、露のようにしたたる。

若草の上の小雨のように。

青草の上の夕立のように。

私が主の御名を告げ知らせるのだから、

栄光を私たちの神に帰せよ。

主は岩。主のみわざは完全。まことに、主の道はみな正しい。

主は真実の神で、偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

申命記32：1～4



エルサレムの平和のために祈る日。世界175カ国7大陸が一つの祈りで。

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlcccfrh/>

